

自殺対策相談実践研修

3月は自殺対策強化月間～実践で役に立つ～

内容

毎年3月は自殺者が最も多い月です。自殺対策基本法では、3月を自殺対策強化月間と定めています。早い段階でリスクに気付くことが重要ですが、自殺が減っていません。現場で相談を受ける専門職の方、地域で相談活動をしている方々に、ぜひ取り入れていただきたいのがゲートキーパーの視点です。ゲートキーパーとは、悩みに気づき、声をかけ、話を聞いて必要な支援につなげたり、見守る人、「命の門番」です。

1部では、自殺のサインとゲートキーパーの役割・重要性を学びます。死にたいほどつらい気持ちを受け止め、解決方法を一緒に考える相談をするにはコミュニケーションが大切です。

2部では、相談者の話をまるっと受け止める傾聴と、まるっと受け止めたあとの応答の仕方などを学びます。

第1部 13:00～14:30 ゲートキーパー養成研修

第2部 15:00～16:30 SOSの受け止め方（講義と演習）

※第1部・第2部通して、またはどちらかだけの受講も可能です。

講師

高橋 聡美 氏

（一般社団法人 高橋 聡美研究室、医学博士）

全国の自治体および教育委員会等で児童生徒向け「SOSの出し方教育」、保護者・教職員向け「SOSの受け止め方研修」等を実施されています。

- 開催日：2024年**3月23日**（土）13:00～16:30
- 開催方法：対面方式 / 人数：第1部・第2部各80名
- 開催場所：ウィリング横浜12階122・123号室
- 対象者：社会福祉士会会員、相談援助職、ゲートキーパーに興味のある方
- 参加費：無料
- 申込方法：下記の申込フォームからお申し込みください。
- 事前申込の締切日：2024年3月11日 ※当日参加も歓迎です！



申込フォーム <https://ws.formzu.net/dist/S71643273/>

問い合わせ先：公益社団法人神奈川県社会福祉士会 事務局

TEL：045-317-2045（平日9-17時）

〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-17-2神奈川県社会福祉センター4F

